

2025(令和7)年度

特別選抜(編入学・転入学・学士入学)[社会人] 入学者選抜要項

■工学部第二部

出願期間内に、以下のページにアクセスのうえ、出願開始してください

TDU 東京電機大学 インターネット出願サイト

<https://www.dendai.ac.jp/prospective-students/>

TDU 東京電機大学

■目次

| | |
|--|----|
| 大学のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針） | 1 |
| 工学部第二部のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針） | 1 |
| 2025（令和7）年度 特別選抜（編入学・転入学・学士入学）[社会人] について | 2 |
| 【Q&A】本選抜についてよくある質問 | 3 |
| 編入個別相談会について | 5 |
| 1. 募集人員 | 6 |
| 2. 選考日程等 | 6 |
| 3. 出願方法・出願書類 | 7 |
| 4. 出願資格 | 10 |
| 5. 選考会場 | 11 |
| 6. 選考方法 | 11 |
| 7. 受験に際しての注意事項 | 12 |
| 8. 合格発表 | 13 |
| 9. 入学手続 | 13 |
| 10.入学手続金および初年度の学費等 | 15 |
| 11.第3年次以降または第4年次の学費等 | 15 |
| 12.「社会人課程（実践知重点課程）」 | 16 |
| 13.入学後に使用するパソコン | 17 |
| 14.入学前教育の実施(前期日程の合格者対象) | 17 |
| 15.その他 | 17 |

■巻末

- ・インターネット出願の手引き
- ・合否照会の方法
- ・入学手続の方法

■個人情報の取扱い

- ・出願および入学手続で提出いただいた個人情報は、「学校法人東京電機大学個人情報保護に関する規程」に従い、入学者選抜、合格発表、入学手続およびこれらに付随する事項、並びに統計的集計、高等学校等への情報提供（個人名は非公表）を行うために利用します。
- ・これらの業務の一部を、東京電機大学が指定した業者に委託することがあります。その場合、個人情報を委託業者に提供することがありますが、提供する情報は必要な範囲内に限定します。予めご了承ください。

■出願に関するお問い合わせ先

東京電機大学 入試センター

★お問い合わせはこちらから ⇒ <https://form.run/@nyushi-contact>

（もしくは TEL 03-5284-5151 へお願いします。受付時間：平日・土曜 9:30～17:00 ※祝日、本学休業日等はのぞく）

- ◎お問い合わせに際しては、「受験予定者の氏名」のほか、出願を予定している「入学者選抜名」「学部・学科/学系名」と、「本学インターネット出願サイトのログイン ID（※既に取得している方のみ）」もフォーム内でお知らせください。
- ◎インターネット出願サイトの操作方法、入学検定料の支払方法、入学志願票の印刷等に関する質問は、「E 楽サポートセンター」までお問い合わせください（お問い合わせ方法はインターネット出願サイトに掲載しております）。

大学のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

■大学【学士課程】のアドミッションポリシー

東京電機大学は、工学・理学・情報分野における科学技術に興味を持ち、志望する各学部・学科（学系）の教育方針やカリキュラム、研究の内容、求める学生像を十分理解し、本学の教育・研究理念である「技術は人なり」の精神のもと、卒業後、自立した科学技術者として社会への貢献を目指す学生を求めます。

なお、本学では、各学部・学科（学系）のアドミッション・ポリシーを踏まえて、高等学校等の課程や実社会で学んだ以下の学力の3要素を総合的・多面的に評価するため、多種多様な入学選抜を実施し入学者を受け入れています。

- 1 高等学校等の課程で学ぶ知識・技能（特に外国語、数学、理科、国語など）
- 2 思考力・判断力・表現力等の能力
- 3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

工学部第二部のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

工学部第二部は、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに則り、実社会で真に必要とされる能力を備えた技術者を育成します。本学の教育・研究理念である「技術は人なり」に共感し、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を持った学生を求めます。

（1）求める学生像

1. 工学部第二部の各分野での技術に強く興味を持ち、基礎学力を身につけている学生
2. 多様な学部共通科目の履修を通して、思考力・判断力・表現力・倫理観を修得し、安全で快適な社会の発展に貢献できる技術者を目指す学生
3. 工学部第二部における多様な専門科目の履修を通して、主体性を持って多様な人々と協働して学び、自ら課題を発見し、解決する意欲のある学生

（2）入学前に学習しておくことが望ましい内容

高等学校等の課程全般の基礎的な知識・技能を学習しておくこと。特に数学、物理及び英語は、十分な基礎学力を身につけておくこと。

2025（令和7）年度 特別選抜（編入学・転入学・学士入学）〔社会人〕について

本学では、建学の精神「実学尊重」、教育・研究理念「技術は人なり」を掲げ、技術で社会に貢献する人材の育成を目指しています。加えて、本学は「社会人教育の充実を目指す」との方針を学園中長期計画における活動項目に掲げており、教育・研究の一層の発展には社会経験を有する学生の積極的な受入れが不可欠であると考えています。

このことから、特別選抜（編入学・転入学・学士入学）〔社会人〕では、現在就職している者または就職が内定している者、以前就職していたが現在一時的に離職している者、更にこれに限らず保護者の庇護下になく、社会との関わりを持ちながら社会を構成する者も広く「社会人」として捉え、これらの者が「学び直し」や「キャリアアップ、スキルアップ」を求めて入学を希望する場合に、実社会で学んだ「学力の3要素」*を総合的・多面的に評価したうえで学修機会を提供することを目的に、選考方法や募集人員等を定めて実施します。

* 「学力の3要素」

1. 知識・技能
2. 思考力・判断力・表現力
3. 主体性・多様性・協働性

【Q&A】本選抜についてよくある質問

Q. 出願時に編入学希望年次を選択しますが、希望した年次に編入学できますか？

希望の年次に編入学するためには、何単位を修得している必要がありますか？

A. 3年次編入学にあたっては、2年間の在学で卒業することが十分に見込める単位数の単位認定が必要となります。入学希望学科と同分野の単位をある程度修得をされており、概ね70単位以上を単位認定できることが1つの目安となります。本学では、低学年から高度な専門科目および実験科目が配当されているため、編入先と異なる分野の単位を修得された方、または3年次配当科目を履修可能な知識および技能が不足している場合は、3年次編入学への出願であっても、2年次への編入学となる可能性があります。

なお、合否および編入学年次は、認定見込単位数のみをもって判定するのではなく、出願書類および試験（面接含む）結果を総合的に判断します。

Q. これまでに履修した全ての科目が単位認定されるのですか？

A. 単位認定は出願書類（成績証明書およびシラバス）を基に、他の高等教育機関で修得された科目が本学開講科目の学修内容に相当するかを科目ごとに判断いたします。したがって、これまでに履修した全ての科目が単位認定されるわけではありません。また、修得済の科目が本学の科目と対応していても、入学後の学習指導計画、単位認定される総単位数などから総合的に判断して、単位認定しない場合もあります。なお、高等専門学校の場合は、高等学校1年～3年に相当する科目については単位認定の対象とはなりません。単位認定の手続きは入学後に行います。詳細は入学後に教務担当窓口へお問い合わせください。

Q. これまで学んできた学問分野と異なる分野の学部・学科に出願できますか？

A. 出願資格を満たしていれば、出願は可能です。ただし、これまで学ばれた分野と異なる学部・学科へ入学希望の場合、単位認定される科目は同分野からの希望者と比べ大幅に減ることが予想できますので、3年次編入を希望されていても2年次編入となったり、不合格となったりする場合があります。

また、工学部第二部における専修学校専門課程（専門学校）からの編入学については、認定見込単位数が極端に少ない場合は、事前審査結果にて出願不可となる場合があります。

開講科目については、本学ホームページの学生要覧に記載された「授業科目配当表」を参考にしてください（https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/youran/tokyo_senju.html）。

Q. 認定できる単位数の目安を事前に教えてもらえますか？

A. 事前の単位認定は実施しません。

Q. 現在、大学1年次に在学していますが、2年次編入学希望で出願はできますか？

A. 出願資格に明記のとおり、2年次編入学の場合は、出願時点で、本学以外の大学に1年以上在学している必要があります。よって出願時において、入学から1年が経過していない場合は、出願できません。

Q. 就業と学業の両立は可能ですか？

A. 工学部第二部の授業は、平日 N5～7 時限（16:30-21:20）および土曜日の N2～7 時限（10:40-19:40）に開講されています。4年間で卒業するためには、平日の N6・7 時限（18:10-21:20）および土曜日を中心に授業を履修する必要があります（土曜日に代えて、平日 5 時限（16:30-18:00）の授業履修でも可となる場合があります）。詳細は大学案内（パンフレット）や、以下の工学部第二部の WEB サイトもご覧ください。

<https://www.dendai.ac.jp/about/undergraduate/kougaku2/>

Q. 仕事の都合上、平日（月～金）のうち出席できない曜日や時限があるのですが、それでも卒業は可能でしょうか？

A. 所属学科・学年ならびに個人の履修方法などにより一概には言えませんが、平日（月～金）の N6・7 時限（18:10-21:20）においては、卒業に必要な科目が開講されていますので、原則として授業があるとお考えください。

Q. 社会人課程（実践知重点課程）に所属するメリットはなんですか？

- A. 社会人課程（実践知重点課程）に所属した場合、以下のとおり優遇されます。
1. 上級学年の科目を履修可能（卒業研究に相当する科目、教職課程科目を除く）。
 2. 受入先指導教員との合意があれば、2 年次より研究室に所属し研究活動が可能。
 3. 工学部第二部の所属学科以外の科目を履修可能（指定科目以外も含む）。
 4. 情報通信工学科においては、必修科目が選択科目扱いとなる。
 5. 修得単位数によらず進級可能。
 6. 「放送大学との単位互換制度」により、本学指定の放送大学科目を特別聴講生として履修修得した場合に、卒業所要単位として算入可能。
 7. 実践知プログラム（履修証明制度）に自動登録され、実践知プログラムの修了要件を満たした場合は卒業時に学位記に加え履修証明書が交付される。

また、社会人課程においては、「実践知重点科目」を優先的に履修することが可能となります。

社会人課程の詳細はこちらからご確認ください。

<https://phronesis.dendai.ac.jp/>

なお、社会人課程への所属要件を満たしていても、社会人課程には自動登録はされません。入学後に社会人課程ガイダンスに出席し、所定の審査を受ける必要があります。

Q. 社会人課程（実践知重点課程）に所属するデメリットはなんですか？

A. 社会人課程に所属した場合、卒業要件のうち、卒業所要単位数の合計は変わりませんが、区分別卒業所要単位数が一般の学生とは異なります。具体的には、修得すべき専門教育科目の単位数が減り、その分実践知重点科目を修得する必要があります。

編入個別相談会について

編入学・転入学・学士入学に関して、希望者を対象にオンライン個別相談会を実施します。出願や事前審査にあたり、不明な点等直接相談されたい方は以下のとおり申し込みをしてください。

【2025 年度編入個別相談会概要】

| | | |
|-----------------------|--|---|
| 申し込み方法 | 本学WEBサイトの特別選抜（編入学・転入学・学士入学）[社会人] 専用ページより申し込み。 （右記QRコード、下記専用ページリンク参照） ※お電話での申し込みは承っておりません。 専用ページはこちら |  |
| 申し込み期間 | 第1回：2024年7月8日（月）AM10:00～2024年7月22日（月）AM11:59 第2回：2024年7月8日（月）AM10:00～2024年8月19日（月）AM11:59 | |
| 個別相談会日程 | 第1回：2024年8月1日（木） 第2回：2024年8月29日（木） ※相談時間は各日最大30分間です。具体的な相談可能な時間は、申し込みフォーム記載の日程をご確認ください。 | |
| 相談方法 | Zoom | |
| 事前に用意するもの （必要に応じて） | 相談事項に応じて必要な書類（履修科目が分かる成績証明書、シラバス等）をご用意いただくと当日のご案内がスムーズです。 | |
| 備考 | 申し込み時の詳細は、本学WEBサイトの特別選抜（編入学・転入学・学士入学）[社会人] 専用ページをご確認ください。 | |

1. 募集人員

| キャンパス | 学 部 | 学 科 | 募集人員 | | 募集編入学年次 ^{※1} |
|-----------|------------|---------------|------|-----|-----------------------|
| | | | 前 期 | 後 期 | |
| 東京千住キャンパス | 工学部 第二部 | 電 気 電 子 工 学 科 | 若干名 | 若干名 | 第2・3年次 |
| | | 機 械 工 学 科 | 若干名 | 若干名 | 第2・3年次 |
| | | 情 報 通 信 工 学 科 | 若干名 | 若干名 | 第2・3年次 |

※1 編入学希望年次は出願時に選択していただきます。ただし編入学年次は学部において判定し、合格発表時に通知します。
第3年次編入学希望であっても、出身校での履修内容等によって第2年次編入学での合格となる場合があります。

2. 選考日程等

| 摘 要 | 前 期 | 後 期 |
|--|---|---|
| 事前審査受付期間 ^{※1} | 2024年 9月27日（金）～ 2024年10月11日（金） | 2025年 1月 8日（水）～ 2025年 1月17日（金） |
| 出 願 期 間 ^{※2} (1.出願登録⇒2.書類郵送) | 2024年10月21日（月）～ 2024年10月30日（水） [最終日の消印有効] | 2025年 1月22日（水）～ 2025年 2月 6日（木） [最終日の消印有効] |
| 受 験 票 発 行 日 (マイページより公開) | 2024年11月25日（月）13時～ | 2025年 3月 4日（火）13時～ |
| 選 考 日 | 2024年11月30日（土） | 2025年 3月 8日（土） |
| 合 格 発 表 日 ^{※3} (マイページより公開) | 2024年12月 9日（月）13時～ | 2025年 3月17日（月）13時～ |
| 入 学 手 続 期 間 ^{※4} | ■第1回入学手続期間 (入学手続金のうち入学金の納入) 2024年12月 9日（月）～ 2024年12月19日（木） ■第2回入学手続期間 (入学手続金のうち授業料等の納入) 2025年 1月10日（金）～ 2025年 1月20日（月） | 2025年 3月17日（月）～ 2025年 3月25日（火） |

※1 事前審査については、[「4.出願資格」](#)の「注意事項」を参照してください。

※2 インターネット出願サイトより出願登録および入学検定料納入後、出願書類を郵送してください。

書類郵送は、郵便局窓口から「簡易書留・速達郵送」で送付ください（郵便窓口時間を考慮のうえ、余裕をもって出願登録を行ってください）。

※3 詳細は [「8.合格発表」](#) を参照してください。

※4 詳細は [「9.入学手続」](#)、[「10.入学手続金および初年度の学費等」](#) を参照してください。

3. 出願方法・出願書類

(1) 出願方法

インターネット出願サイトからの出願登録および出願書類の郵送が必要です。

巻末の「インターネット出願の手引き」を確認の上、手順に従って出願をしてください。

(2) 出願提出書類

- ・日本語を使用してください。
- ・鉛筆や消えるボールペンは使用しないでください。
- ・手書きまたは Word 形式での入力どちらでも構いません。

| 提出書類 | 摘要 |
|------------------------|--|
| ① 入学志願票 | <p>インターネット出願サイトにて、出願登録及び検定料納入後にマイページからダウンロード・印刷をしてください。</p> <p>※ 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照。</p> |
| ② 志望理由書 | <p>本学 WEB サイトの特別選抜（編入学・転入学・学士入学）[社会人] 専用ページ （上記リンク先）より</p> <p>Word または PDF ファイルをダウンロード・印刷をしてください。 【本学所定様式】</p> <p>所定の事項を記入・入力してください。</p> |
| ③ 履 歴 書 | <p>本学 WEB サイトの特別選抜（編入学・転入学・学士入学）[社会人] 専用ページ （上記リンク先）より</p> <p>Word または PDF ファイルをダウンロード・印刷をしてください。 【本学所定様式】</p> <p>所定の事項を記入・入力してください。（捺印または署名が必要です。）</p> |
| ④ 学業成績証明書 | <p>出身学校長が作成し、厳封したもの。</p> <p>出願日から遡って3ヶ月以内に発行された、単位修得状況が記載されている学業成績証明書を提出してください。厳封されていないものや開封されたものは無効です。</p> |
| ⑤ 卒業・在学に関する 証 明 書 類 | <p>出願資格に該当する出身学校が作成したもの。</p> <p>以下の①～③いずれかに該当する証明書類を提出してください。</p> <p>① 卒業見込み者…卒業見込証明書 ② 卒業者…卒業証明書 ③ 出願資格（6）によって出願する者…在学証明書（または在籍証明書、退学証明書）</p> <p>※ ①～③いずれの証明書も出願日から遡って3ヶ月以内に発行されたものであること。 ※ ③の証明書は、在学期間及び現学年（または退学年月・在籍期間・退学時学年）が記載されていること。休学経験者は休学期間も掲載されていること。出願資格の判断ができない場合は別途必要な内容が記載されている証明書を求めることがあります。</p> |

（→出願提出書類は次のページに続く）

| 提出書類 | 摘要 |
|--|---|
| <p>⑥ 講義要目 (シラバス) ※1</p> | <p>学業成績証明書に記載されている、修得した科目、履修中の科目、履修予定の科目それぞれ全ての科目について講義要目(シラバス)を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 講義要目(シラバス)は、実際に履修した年度のもので、授業内容、授業時間数、評価基準等の詳細が記載されている必要があります。 ● 履修中の科目、履修予定の科目は、そのことがはっきりと分かるように付箋やメモ等を付してください。 ● 講義要目(シラバス)が電子媒体で配布されている場合は、該当部分を印刷して提出してください。 <p>【事務処理の都合上以下の点にご協力ください】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 履修した学年毎にまとめて、順に並べてください。 ② A4の用紙を用い、なるべく1ページ内に複数の科目がまたがって印刷されないようにしてください。 ③ ステープル等で結束せずに、クリップ留めにてご提出ください。 |
| <p>⑦ 在職証明書 (出願資格(7)に該当する者のみ必須)</p> <p>または</p> <p>退職証明書 (出願資格(8)に該当する者のみ必須)</p> | <p>勤務先より発行された、在職証明書、就職内定通知書、または退職証明書</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 在職者の場合は、出願日から遡って3ヶ月以内に発行された在職証明書を提出してください。 ② 内定者の場合は、出願日から遡って3ヶ月以内に発行された就職内定通知書を提出してください(コピーでも可)。 <p>※ 上記いずれの証明書においても、勤務先において人事関係の証明書を発行できる権限を持つ方の記名と捺印が必要です。また、次の事項が記載されている必要があります。勤務先名/所在地/職種/入社年月日/勤続年数(※勤続年数は在職者の場合のみ)</p> <hr/> <ol style="list-style-type: none"> ③ 現在一時的に離職している者の場合は、これまでに勤務していた勤務先が、出願日から遡って3ヶ月以内に発行した退職証明書を提出してください。証明事項は「使用期間/業務の種類/その事業における地位」のみを請求してください。 <p>※ 「離職票」や「離職証明書」とは異なります。</p> <p>※ 退職後2年を経過した等の事由により退職証明書の発行を受けることが難しい場合には、入試センターまでお問い合わせください。</p> |
| <p>⑧ 専門士の称号 授与証明書 (出願資格(5)に該当する者のみ必須)</p> | <p>本学 WEB サイトの特別選抜(編入学・転入学・学士入学) [社会人] 専用ページ (上記リンク先)より</p> <p>Word または PDF ファイルをダウンロード・印刷をしてください。</p> <p>【本学所定様式】</p> <p>出願日から遡って3ヶ月以内に出身学校長が記入し、厳封されたものを提出してください。厳封されていないものや開封されたものは無効です。</p> |
| <p>⑨ 推薦書 (任意提出)</p> | <p>本学 WEB サイトの特別選抜(編入学・転入学・学士入学) [社会人] 専用ページより (上記リンク先) Word または PDF ファイルをダウンロード・印刷をしてください。</p> <p>【本学所定様式】</p> <p>第三者からの推薦状を任意で提出することができます。(学校関係者、団体役員、法人役員等。ただし親族を除く。)</p> <p>手書きまたは Word 形式での入力どちらでも構いません。(捺印または署名が必要です。)</p> |

※1 東京電機大学または東京電機大学短期大学を卒業した者については、講義要目(シラバス)の提出は必要ありません。

(3) 提出方法

- ① インターネット出願サイトのマイページから「宛先ラベル」を印刷してください。（「①入学志願票」と一緒に印刷されます。）
- ② 各自で用意した角2サイズ以上の封用に、「宛先ラベル」を貼ってください。
- ③ 出願書類を全て封筒内に同封し、郵便局窓口から【簡易書留・速達郵便】で郵送してください。

(4) 提出書類についての注意事項

- ① 出願書類を受理した後は、原則として記載事項の変更及び出願書類の返還はいたしません。
- ② 出願書類に不備がある場合、出願者または出身学校などに電話・メール等により個別連絡をします。
- ③ 出願書類に虚偽の記載及び不正な申告があった場合は、入学を認めないことがあります。
- ④ 提出書類が日本語・英語以外の言語で記載されている場合は、必ず公的機関（大使館、出身学校等）、または日本語学校等が、原本と相違ない旨を証明した日本語翻訳版を、原本とともに提出してください。なお受験生本人が翻訳したものは無効です。
- ⑤ 合格者の成績証明書と講義要目（シラバス）は、入学後の既修得単位認定等においても使用します。
- ⑥ 出願者の履修状況等によって、追加の書類を提出するよう求めることがあります。
- ⑦ 出願資格に該当する出身学校が複数ある場合は、本学による合否判定（編入学年次判定を含む）及び既修得単位認定の資料として希望する分を提出してください。複数校分を提出しても構いません。

(5) 入学検定料の納入

入学検定料 35,000 円

- ① インターネット出願時に、「コンビニエンスストア」「クレジットカード」「Pay-easy（ペイジー）対応 ATM」から、いずれかのお支払い方法の選択が可能です。また、いずれかの支払いに方法においても、別途、事務手数料が必要です。事務手数料金額はインターネット出願サイトでご案内しております。
- ② 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照してください。
コンビニエンスストア・クレジットカード・Pay-easy（ペイジー）でお支払いが可能です。
※ 上記以外の方法（金融機関窓口、Pay-easy（ペイジー）を利用しないATM等）でのお支払いはできません。

(6) 受験票の発行および印刷

- ① 受験票発行日（[「2.選考日程等」](#)参照）以降に、各自でダウンロード・印刷（A4サイズ、白黒・カラーいずれでも可）をしてください。（本学からの受験票の郵送はいたしません。）
- ② 印刷した受験票は、選考当日に忘れずに持参してください。（紛失した場合、再度印刷が可能です）
※受験票の発行方法は、巻末の「インターネット出願の手引き」を必ずご確認ください。

4. 出願資格

出願時において、以下の(1)～(6)のいずれか、かつ(7)～(9)のいずれかの条件を満たし、入学後も原則企業等に継続勤務し、人物、学業ともに優秀な者。

- (1) 大学を卒業した者、または2025年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 短期大学を卒業した者、または2025年3月までに卒業見込みの者。
- (3) 工業系の高等専門学校を卒業した者、または2025年3月までに卒業見込みの者。
- (4) 工業系の高等学校専攻科(修業年限が2年以上、文部科学大臣が定めるその他の基準を満たす)を卒業した者、または2025年3月までに卒業見込みの者。
- (5) 工業系の専修学校専門課程(専門学校)を卒業した者(専門士または高度専門士の称号を取得済みの者)、または2025年3月までに卒業見込みの者(専門士または高度専門士の称号を取得見込みの者)。
- (6) 【第2年次編入学希望者】
本学以外の大学に1年以上在学した者。
(2024年9月までに1年以上在学していない者は出願不可)

【第3年次編入学希望者】
本学以外の大学に2年以上在学した者、または2025年3月までに2年以上在学となる見込みの者。
- (7) 現在就職している勤務先の在職証明書を提出できる者、または就職が内定し、内定先の企業等の就職内定書を提出できる者。
- (8) 以前就職していたが、現在一時的に離職している者。
- (9) その他、出願希望先の学部が事前に出願を認めた者(※下記「注意事項」に記載の事前審査が必要です)

注意事項

- ① 上記(6)において、在学期間には休学期間を含みません。
- ② 上記(6)において、出願時に本学に在籍している者は出願資格がありません。
- ③ 出願資格が外国の学校卒業(または卒業見込み)の場合、上記(5)工業系の専修学校専門課程(専門学校)を卒業(または卒業見込み)の場合、もしくは出願資格(9)によって出願する場合は、出願資格の事前審査が必要です。定められた**事前審査期間内**に(前掲「[2.選考日程等](#)」を参照)入試センターへ連絡をしてください。なお事前審査にあたっては、この期間内に出願提出書類のうち「学業成績証明書」及び「講義要目(シラバス)」等を提出していただきます。事前審査に対して入学検定料を支払う必要はありません。
- ④ 出願資格(1)～(6)において、「卒業(または在学)見込み」による出願資格にて本入学者選抜に合格した場合は、入学時に出願資格を満たすかどうかを確認するため、「卒業証明書」「在学(または在籍)証明書」「成績・単位修得証明書」等のうち必要な書類を2月～3月に提出していただきます。詳細は合格者に別途案内します。
- ⑤ 卒業(または在学)見込みの者が入学までに卒業資格を満たすことができない場合は、入学者選抜に合格しても入学が認められませんのでご注意ください。
- ⑥ 出願資格に該当するかどうか不明な場合は、事前に入試センターまでお問い合わせください。

5. 選考会場

| | | |
|---|---------|---|
| ■東京千住キャンパス（東京都足立区） | |  |
| 【アクセス MAP（交通案内）】 https://www.dendai.ac.jp/access/tokyo_senju.html | ★QRコード⇒ | |

6. 選考方法

（1） 選考日及び選考会場

| | 前 期 | 後 期 |
|---------|--|----------------|
| 選 考 日 | 2024年11月30日（土） | 2025年 3月 8日（土） |
| 集 合 時 刻 | ●機械工学科、情報通信工学科 …… 10時30分（10時より受付開始） ●電気電子工学科 …… 12時30分（12時より受付開始） | |
| 集 合 場 所 | 東京電機大学 東京千住キャンパス1号館（「5.選考会場」参照） （選考会場は当日ご案内します） | |
| 選考開始時刻 | ●機械工学科、情報通信工学科 …… 11時00分 ●電気電子工学科 …… 13時00分 | |

（2） 選考方法： 提出された書類と以下の選考方法により多面的・総合的に判定します

| 学 科 | 選考内容及び時間 | |
|-----------|---|---|
| 電気電子工学科 | | 13:00～ 個別面接 ^{※2} （基礎学力の試問を行う） |
| 機 械 工 学 科 | 11:00～12:00 小論文 ^{※1} | 13:00～ 個別面接 ^{※2} （基礎学力の試問を行う） |
| 情報通信工学科 | 11:00～12:00 「コンピュータ基礎」または 「通信工学基礎」から1科目選択 | 13:00～ 個別面接 ^{※2} |

※1 小論文試験は60分、800字程度です。

※2 個別面接は1人20分程度、5段階評価です。個別面接が終了した受験生から順次解散となります。

■ 出題範囲（情報通信工学科 筆記試験）

| 出題範囲 | |
|------------|--|
| 「コンピュータ基礎」 | コンピュータプログラミング、論理回路、計算機の構成と動作原理、機械語とアセンブリ言語、計算のアルゴリズム |
| 「通信工学基礎」 | フーリエ級数、フーリエ変換、歪と雑音、アナログ変調、デジタル変調、伝送媒体、多重化 |

7. 受験に際しての注意事項

- (1) 選考当日は、交通機関の遅れ等を考慮し、集合時間に間に合うよう十分余裕をもって来場してください。
万一、大規模な交通機関の遅れが発生した場合などは、本学 Web サイト (<https://www.dendai.ac.jp/>) において、または出願に登録したメールアドレスあてに受験の対応等についてお知らせする場合があります。
- (2) 受験に際して宿泊を必要とする場合は、ご自身で手配をお願いします。
- (3) 選考当日は、筆記用具のほか、インターネット出願サイトのマイページより印刷した受験票、生徒手帳等の身分証明書・昼食(※)を持参し、指定の時間・場所におこしてください。(※選考当日に「昼休憩」を挟まない場合は、昼食持参は不要です。)
- (4) 受験票には書き込みを行うことはできません。
- (5) 筆記試験・小論文試験において机の上に置くことができる物は、受験票のほかは以下の通りです。
 - ・筆記用具：シャープペンシル、鉛筆、鉛筆キャップ、鉛筆削り(電動式・大型・ナイフ類不可)、消しゴム
 - ・時計：時計機能だけのもの。電卓・自署・端末等の機能があるものや、スマートウォッチ等のウェアラブル端末、秒針音・アラーム音が鳴るものは使用不可。
 - ・その他：眼鏡、目薬(箱から取り出したもの)、ハンカチ、ティッシュペーパー(中だけ取り出したもの)。※座布団、クッション、タオル、ひざかけ、手袋等の使用を希望する場合は、試験開始前に試験監督者へ申し出て、許可を受けてください、これら以外のもの(持病の薬など)を使用したい場合は、事前に「受験上の配慮申請」により許可を受けることが必要です(18ページ参照)。
- (6) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、その他の電子機器類は、選考会場に入る前に必ず電源を切り、カバンにしまってください。選考中にこれらの音が鳴ることがあれば、カバンごと試験室外に持ち出します。
- (7) 筆記試験・小論文試験において次のことをすると、不正行為とみなすことがあります。不正行為と認められた場合は、その場での受験を中止します(それ以降の本学入学者選抜の受験も認めません)。
 - ・カンニング(試験内容に関するメモ等の持ち込みや受験票への書き込み、参考書・他の受験生の等の答案を見ること、他の人から答えを教わるなど)をすること。
 - ・使用を認められていないものを使用すること。
 - ・試験監督者の支持に従わず勝手に解答を始めた、終了の合図があっても解答を続けたりすること。
 - ・試験時間中に答えを教えるなど、他の受験生に利益を与えるような行為をすること。
 - ・試験室において他の受験生の迷惑となる行為をすること、
 - ・試験室において試験監督者の指示に従わないこと。
 - ・志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- (8) 個別面接用において、許可されていないものを身に着けていたり、手に持っているなどした場合、不正とみなすことがあります。
- (9) 筆記試験・小論文試験において、選考開始時刻に遅刻した場合でも、選考終了時刻までは、選考途中からの受験を認めます。
- (10) 個別面接において、集合時間に遅刻した者は、受験できないことがあります。
- (11) 受験生並びに教職員のマスク着用は「個人の判断」に委ねます。マスクを着用される場合は、本人確認の為に一時的に着脱をお願いすることがあります。
- (12) 体調不良等により欠席した場合でも、原則として追試験や振替受験等の措置はございません。また入学検定料の返還はできません。
- (13) 今後の社会的動向等の変化により、選考方法や実施方法に変更が生じる可能性があります。その際には、本学 Web サイト (<https://www.dendai.ac.jp/>) にて通知いたします。

8. 合格発表

(1) 合格発表日

【前期】 2024年12月 9日（月）13時

【後期】 2025年 3月17日（月）13時

(2) 発表方法

インターネット出願サイトのマイページより合否の照会を行ってください。

※合格発表日の13:00から出願者全員が合否結果を照会できます。

※合格の場合、マイページから合格者ポータルページにアクセスすることが可能となります。

※合格者ポータルページから、合格通知書および入学手続き金納入要項（振込依頼書を含む）がダウンロードおよび印刷が可能となります。

※詳細は巻末の「合否照会の方法」をご参照ください。

9. 入学手続

- (1) 入学手続を完了するためには、入学手続き金の納入が必要となります。
 - (2) 第1回および第2回入学手続き金の納入をはじめとする、入学手続および入学後に関する連絡事項等については、インターネット出願サイトのマイページ内の合格者ポータルページより都度ご案内いたしますので、合格発表後も引き続きご利用ください。詳細は、巻末の「入学手続の方法」をご参照ください。
 - (3) **入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退として扱います。**
 - (4) 本選抜の入学手続後、同年度内における他の本学入学者選抜（一般選抜、大学入学共有テスト利用選抜など）に合格し、これらの選抜で改めて入学手続を行う場合も、本選抜の入学辞退が必要となります。
（※ 入学手続辞退の手続方法は、合格者ポータルページで別途ご案内します。）
- なお、本選抜の入学辞退に伴い、既に納入された入学手続き金のうち、入学金については、返還ならびに他の本学入学者選抜への振替はできません。（入学手続き金のうち、授業料等については返還可能です。）

【前期（前期受験者のみ）】

入学手続には、入学手続書類の提出と入学手続金の納入が必要となります。前期受験者の入学手続金の納入は 2 段階方式です。下記の第 1 回入学手続期間内に**入学金のみ**を納入し、第 2 回入学手続期間内に入学金を除く学費等入学手続金を納入してください。

| | |
|--|-------------------------------|
| 第 1 回入学手続期間 ※入学金のみ納入 | 2024年12月 9日（月）～2024年12月19日（木） |
| 第 2 回入学手続期間 ※入学金を除く学費等入学手続金の納入及び入学手続書類の提出 | 2025年 1月10日（金）～2025年 1月20日（月） |

【後期（後期受験者のみ）】

後期受験者は、入学金及び学費等を含めた入学手続金を一括で納入してください。

| | |
|---|-------------------------------|
| 入学手続期間 ※入学金を含む学費等入学手続金の納入及び入学手続書類の提出 | 2025年 3月17日（月）～2025年 3月25日（火） |
|---|-------------------------------|

10. 入学手続き金および初年度の学費等

- (1) 入学手続き時には、「入学金」「授業料(基礎額)」「受託諸会費」を納入していただきます。
2025(令和7)年度入学生の入学金および初年度の学費等(授業料・受託諸会費)は、下表のとおりです。
授業料は、入学手続き時に前期分の基礎額のみを納入していただきます。
受託諸会費は、入学手続き時に納入していただきますが、現在未定のため2024(令和6)年度の金額を記載しています。
- (2) 納入済の入学金については、いかなる理由があっても返還できません。
学費等(授業料・受託諸会費)については、入学を辞退する場合、所定の返還申請手続きを行うことにより返還いたします(2025年3月31日までに申請が必要です)。
返還手続きの詳細は、合格者を対象に、本学インターネット出願サイト内の合格者ポータルページでご案内します(1月中旬頃掲載予定)。
- (3) 前期の授業料(履修単位従量額)は、前期の履修が確定してから納入していただきます。後期分の授業料は、後期の履修が確定してから納入していただきます。
- (4) 入学後、休学される場合は、休学在籍料として半期30,000円の納入が必要です。

2025(令和7)年度入学生 入学手続き金および初年度の学費等(授業料・受託諸会費) (単位:円)

| | 入学金 | 授業料 | | 受託諸会費 ^{注2} | 合計 |
|-------------------|----------------------|---------|-----------------------|---------------------|----------------------|
| | | 基礎額 | 履修単位従量額 ^{注1} | | |
| 工学部第二部 (全学科共通) | 入学手続き金 (前期基礎額を含む) | 130,000 | 148,050 | 17,760 | 295,810 |
| | 後期授業料 | — | 148,050 | — | 148,050 + 履修単位従量額 |
| | 年額 | 130,000 | 296,100 | 17,760 | 443,860 + 履修単位従量額 |

注1: 1単位13,400円に履修単位数を乗じた履修単位従量額を納入していただきます。

例: 年間36単位履修した場合は $443,860 + (13,400 \times 36) = 926,260$ 円(初年度)となります。

注2: 受託諸会費…後援会費、自治会費、校友会費積立金、学研災、学研賠

11. 第2年次以降の学費等

<参考>

第2年次以降の学費は下表のとおりですが、留年した場合の学費等(授業料・受託諸会費)は、正規進級学年次の金額が適用されます。

学費は、前期・後期の年2回に分けて納入していただきます。

2025(令和7)年度入学生 第2年次以降の学費等(授業料・受託諸会費) (年額) (単位:円)

| | 年次 | 授業料 | | 受託諸会費 ^{注2} | 合計 |
|-------------------|------|---------|--------------------------|---------------------|---------------------------|
| | | 基礎額 | 履修単位従量額 ^{注1} | | |
| 工学部第二部 (全学科共通) | 第2年次 | 296,100 | $13,400 \times$ 履修単位数 | 未定 | $296,100 +$ 履修単位従量額+受託諸会費 |
| | 第3年次 | 296,100 | $13,400 \times$ 履修単位数 | | $296,100 +$ 履修単位従量額+受託諸会費 |
| | 第4年次 | 296,100 | $13,400 \times$ 履修単位数 | | $296,100 +$ 履修単位従量額+受託諸会費 |

注1: 1単位13,400円に履修単位数を乗じた履修単位従量額を納入していただきます。

例: 年間36単位履修した場合は $296,100 + (13,400 \times 36) +$ 受託諸会費の合計額が年間の学費となります。

注2: 受託諸会費…後援会費、自治会費、校友会費積立金、学研災、学研賠

12. 「社会人課程（実践知重点課程）」

社会人課程（実践知重点課程）は、社会人経験を有する学生の特徴を活かし、さらなるスキル/キャリアアップを図る課程です。「働きながら学ぶ学生」の目標や生活にあわせて、効率的な学びを実現するための体制をとっています。

工学部第二部の所属について

工学部第二部の入学時点では、入学者全員「一般学生課程」の所属となります。「社会人課程（実践知重点課程）」となるには、所属変更の手続きが必要です。入学後、社会人課程ガイダンスおよび所属変更の案内がありますので、詳細はそちらをご確認ください。

実践知とは

ものづくりの現場で適切な判断をくだすことができる能力を表します。〈実践〉の主体は「企業（現場）」に、〈知〉の主体は「大学」にあると考えられます。大学での学修〈知〉だけで、一人前の技術者がすぐに育つわけではありません。企業におけるOJT〈実践〉を通して、技術者は成長し育っていきます。このため、技術者が一人前になるには、一般的に時間がかかります。実践知重点課程では、〈知〉と〈実践〉との懸け橋になって、プロ技術者（「実践知リーダー」）の早期育成を目指します。



学びの特徴

企業出身の教員が中心になって担当する実践知重点科目を配当し、より職業実践力を高めます。

- ものづくりの上流から下流までストーリー性を持たせた科目群
- 電気・機械・情報を中心とした専門分野横断型の科目群
- 技術者のスキル・キャリアアップを図る科目群

社会人課程（実践知重点課程）への所属要件

- (1) 3年以上の実務経験者（継続就業は問わない）。
 - (2) 実務経験が3年未満の継続就業者。
 - (3) 1年以上3年未満の実務経験者で25歳以上（継続就業は問わない）。
- ※実務経験の対象は、技術系企業とする（技術系に限らず事務系の経験も含む）。
また、高等学校の実習助手等も含む。

社会人課程（実践知重点課程）の優遇事項

1. 上級学年の科目を履修可能（卒業研究に相当する科目、教職課程科目を除く）。
 2. 受入先指導教員との合意があれば、2年次より研究室に所属し研究活動が可能。
 3. 工学部第二部の所属学科以外の科目を履修可能（指定科目以外も含む）。
 4. 情報通信工学科においては、必修科目が選択科目扱いとなる。
 5. 修得単位数によらず進級可能。
 6. 「放送大学との単位互換制度」により、本学指定の放送大学科目を特別聴講生として履修修得した場合に、卒業所要単位として算入可能。
 7. 実践知プログラム（履修証明制度）に自動登録され、実践知プログラムの修了要件を満たした場合は卒業時に学位記に加え履修証明書が交付される。
- また、社会人課程においては、「実践知重点科目」を優先的に履修することが可能となります。

13.入学後に使用するパソコン

- 本学では、入学後、学生が各自でノートパソコンを保有し、授業中および予習・復習等の勉学に活用する教育が行われます。
- 準備していただくノートパソコンの機能及び性能（スペック）、学科・学系推奨機種等の詳細は、合格者（入学予定者）を対象に、本学インターネット出願サイト内の合格者ポータルページ等より、1月にお知らせします。
※入学後に、ノートパソコンの購入を含む、自己資質向上を目的とする学生を対象として、本学独自の奨学金制度（東京電機大学学生支援奨学金/貸与）が用意されています。詳細は入学後、奨学金担当窓口にご確認ください。

14.入学前教育の実施(前期日程の合格者対象)

本学では、前期日程の合格者（入学予定者）に対し「入学前教育」を実施しており、DVD または WEB による動画講義、レポート課題、添削指導などによる学習をしていただきます。登校の必要はございません。

詳細は、合格発表後（12月以降）にご案内いたします。受講料がかかりますが、入学予定者は特段の事情がない限り受講してください。

なお、実施科目、教育方法が学科によって異なりますため、受講料も学科によって異なります。費用の一部を大学で補助いたしますが、受講者には2万円から3万円のご負担をお願いすることになります。

15.その他

(1) 障害等がある方への受験上の配慮および入学後の支援（合理的配慮）について

本学受験に際し、障害ならびに病気・負傷等およびその他事由により、受験上の配慮を必要とする場合は、以下のWEBページからの申請が必要です。必要な方は、原則として出願開始日の2週間前までに申請してください。

<https://www.dendai.ac.jp/about/admission/undergraduate/gouritekihairyu.html>

なお、本学への入学に際して、障害のある方などで、修学上の支援（合理的配慮）を必要とする場合の事前の確認方法等についても、上記WEBページにてご案内しております。

(2) 高等教育の修学支援新制度について

本学は、文部科学省「高等教育の修学支援新制度」の対象校として認定されています。また、全学部が本制度第IV区分（私立理工農系）の対象機関です。

本制度は、大学等における修学の支援に関する法律に基づき、経済的な理由で進学や修学を断念することがないよう、所定の要件を満たした学生を対象に、授業料および入学金の減免ならびに給付型奨学金の支援を受けることができるものです。

本学では、合格後の入学手続においては、給付型奨学金の採用候補者を対象として、入学金を除いた入学手続金（授業料等）の延納申請受付を行います。（申請により2025年3月25日入学まで延納可）

採用候補者を対象とする延納手続の方法の詳細については、9月頃をめどに、本学WEBサイトにてご案内予定です。<https://www.dendai.ac.jp/prospective-students/>

なお、原則として、日本学生支援機構の給付型奨学金の第Ⅰ～Ⅳ区分に採用となった方が、本制度における授業料等減免の対象者として認定されます。

給付型奨学金の採用候補者は、入学後に各キャンパスの学生厚生担当窓口にて、給付型奨学金ならびに入学金および授業料減免の申請を行ってください。申請手続は、例年4月上旬に「進学届」の提出等となります。

(<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/yoyakukouhosha/index.html>)

また、高等教育の修学支援新制度は、入学後に新規申請を行うことも可能です。

いずれの場合も、入学金および前期分授業料の減免対象者として認定された後、減免相当額を還付（例年7月～8月頃予定）します。

(3) 国の教育ローン（日本政策金融公庫）制度について

本学に入学・在学する学生・保護者の方は日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込むことができます。

「国の教育ローン」は、教育に必要な資金を融資する公的な制度です。

詳細は、下記日本政策金融公庫のWEBサイトをご覧ください。教育ローンコールセンターに直接お問い合わせください。

日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター

TEL：0570-008656 または 03-5321-8656（月～金 9:00～19:00）

日本政策金融公庫 国の教育ローン WEB サイト

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

(4) 日本以外の国籍を有する方が本学へ入学する際の注意事項

日本国以外の国籍を有する者は、本学入学時に出入国管理および難民認定法に基づく本邦で活動するために必要とされる適切な在留資格を保有している必要がありますので、ご自身で事前に必ずご確認ください。在留資格に関して、ご不明な点があれば、本学入試センターまでお問い合わせください。

なお、工学部第二部（夜間部）に入学する場合、法令により本学において在留資格「留学」の取得および更新はできません。

インターネット出願の手引き

出願は、この手引きに従って以下の手順で行ってください。

インターネット出願登録だけでは出願が完了しません。

必ず「志願票」および出願書類を郵送してください。

〔出願手順〕

- STEP 1 予め写真データを準備してください
- STEP 2 インターネット出願サイトで必要事項を登録してください
- STEP 3 入学検定料を納入してください
- STEP 4 出願書類を郵送してください
- STEP 5 出願が受理されるまでお待ちください
- STEP 6 受験票発行日に受験票を確認してください

■ インターネット出願における注意事項

- インターネット出願登録で不具合が起きた時は、必ず東京電機大学入試センターまでお問い合わせください。特に出願期間終了後は一切の対応ができかねますので、必ず出願期間内に余裕をもってご連絡ください。
- この手引きに掲載している画面の構成や内容は変更される場合があります。実際の画面の指示に従って操作してください。

STEP1 予め写真データを準備してください

インターネット出願登録の過程で、顔写真データをアップロードする手順があります。
予め写真データを準備してください。

〔登録する写真データの要件〕

- ファイルサイズが 20MB 以下であること。
- ファイル形式は JPEG（拡張子「.jpg」「.jpeg」）もしくは PNG（拡張子「.png」）であること。
- 縦横の比率は任意です（インターネット出願登録の際に、画面上で確認しながら指定する比率に切り抜きます）。

〔注意点〕

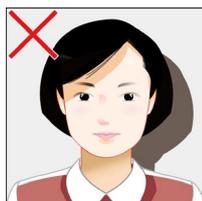
- 出願 3 ヶ月以内に撮影したもので、上半身、正面、脱帽、背景は無地に限ります。
- 個人が特定しづらいもの、およびアプリ等で加工したものは受付できません。
- 出願時にアップロードした写真は、本学に入学した場合に学生証の写真として使用しますので、私服をおすすめします。
- 紙の写真は使用できません。また、紙の写真をスマートフォン等で撮影したのも使用できません。
必ず本人を直接撮影してください。

〔適切な写真の例〕



- * 背景は無地（白、青、またはグレー）の壁をバックに撮影してください。
- * 壁に近づきすぎると影が濃く出て輪郭が分からなくなる恐れがあります。
- * 蛍光灯の下で撮影すると顔に影がかかってしまう恐れがあります。

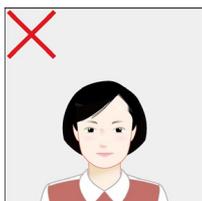
〔適切でない写真の例〕 以下のような写真は受付できません。



背景や顔に影がある



枠からはみ出ている



小さく写っている



背景が無地でない/他の物が写り込んでいる



ぼやけている



髪で目元や顔の輪郭が隠れている



正面を向いていない



照明がメガネに反射して目元が鮮明でない

STEP2 インターネット出願サイトで必要事項を登録してください

インターネット出願サイトは出願開始日の **10:00** から出願登録ができるようになります。

STEP2- (1) 本学 Web サイトから、インターネット出願サイトにアクセスしてください。

出願期間中は、本学の Web サイトに「インターネット出願サイト」にリンクしたバナーを掲出します。本学の Web サイトで、出願する選抜の最新の情報を確認したうえでバナーをクリックして、「インターネット出願サイト」へ移動してください。

〔東京電機大学 受験生・高校生の方〕

<https://www.dendai.ac.jp/prospective-students/>



※バナーのデザインは変更される場合があります。

STEP2- (2) 画面の指示に従って必要事項を入力してください。

マイページを作成後、新規出願や出願履歴の確認等を行うことができます。また、出願登録及び入学検定料納入完了後には志願票や受験票の印刷、合格者ポータルページの参照等を行うことができます。



①出願登録開始 (マイページ登録)



②マイページ (出願する選抜・学部・学科・学系を選択)



③出身校の登録 (※選抜種別によってはこの画面を利用しない場合もあります)



④個人情報等の登録



⑤写真の登録



⑥出願登録内容の確認



⑦登録完了画面 (まだ出願は完了していません)



⑧マイページに戻る (STEP3 入学検定料の納入に進む)

※ 本学システムで扱うことができない漢字は、受験の際に使用することができません。

利用できない漢字を入力した場合は出願登録画面でエラーとなりますので、代替の漢字を使用してください。

※ 総合型選抜（はたらく学生）は入学検定料が免除されるため、このSTEP 3の手順は必要ありません。出願登録後すぐに志願票が印刷できるようになりますので、STEP 4に進んでください。

STEP3 入学検定料を納入してください

出願登録が完了したら、マイページに戻り、「出願登録を完了して支払う」ボタンを押してください。画面の指示に従って支払い方法を選択・確定し、各支払い方法に従って入学検定料を納入してください。



①マイページで「出願登録を完了して支払う」を押す



②支払い方法を選択する



④納入が完了すると「支払い済み」が表示され、志願票が出力できるようになる

③入学検定料を納入する

お支払い方法

コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy(ペイジー)のいずれかでお支払いください。

コンビニエンスストア

現金支払い

コンビニ設置のATMは利用できません。コンビニでは現金のみの取扱いとなります。

| ローソン・ミニストップ LAWSON [Loppi] | ファミリーマート FamilyMart [Famiポートまたはマルチコピー機] | デイリーヤマザキ ヤマザキ [レジへ] | セイコーマート Seicomart [レジへ] | セブンイレブン 7-Eleven [レジへ] |
|----------------------------------|---|---------------------------|-------------------------------|--|
| [各種番号をお持ちの方]を選択 | [代金支払い]を選択 | レジで「オンライン決済」を申し込む | レジで「インターネット支払い」と伝える | 店員の方へ「インターネット支払い」をする旨を伝え、「払込票番号」を伝えます。発行した「払込票」を渡しても構いません。 |
| [受付番号(6桁)]を入力し、[次へ]ボタンを押す | Famiポート: [各種番号をお持ちの方はこちら] | レジ画面で決済番号を入力 | お客様側のレジ画面にて [受付番号] [確認番号]を入力 | |
| お申込み時に登録した電話番号を入力し「次へ」を押す | マルチコピー機: [番号入力] | 内容確認後、レジでお支払い | 支払い内容の確認画面が表示 | お支払い |
| 内容確認後、「了解」ボタンを押す | Famiポート:[企業コード][注文番号] マルチコピー機:[第1番号][第2番号] | | OKを押してお支払い | |
| 端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い | 端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い | | | |

※支払方法、コンビニは変更になる場合があります。
※店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

金融機関ATM(ペイジー)

現金支払い/キャッシュカード

クレジットカード

| | | | |
|-------------------------|----------------------------------|---|---|
| ゆうちょ銀行・pay-easy対応ATMを利用 | お客様番号・確認番号を入力 | pay-easy | VISA, Mastercard, JCB, American Express, Diners Club |
| [税金・各種料金(ペイジー)]を選択 | 支払い方法を選択(現金またはキャッシュカード)し、検定料を支払う | ※現金取扱いの場合は、検定料の総額が10万円未満の場合のみ支払いが可能です。10万円を超える場合は、キャッシュカードを利用してください | VISA, Master, JCB, American Express, Diners ※カードの名義人は受験生本人でなくとも構いません |
| 取納機関番号を入力 | | | |

■注意事項

- 支払方法を確定すると、実際の入金の有無に関わらず出願内容の変更・取消・修正はできなくなります。支払方法の確定をする前に必ず出願内容を再確認してください。
- ローソン・ミニストップ・セイコーマート支払いの場合は、マイページに入金情報が反映されて志願票が印刷できるようになるまでに最長で2時間程度を要する場合があります。この反映までの時間を理由とした出願期限の延長はいたしませんので、余裕をもって出願手続きを行ってください。
- 一度納入された入学検定料は返還しません。ただし、本学が定める入学検定料返還事由に該当し、所定の方法で行った申請が本学によって受理された場合のみ、入学検定料を返還します。詳細は以下の本学ホームページよりご確認ください。

[東京電機大学入学者選抜/大学院入試 入学検定料返還申請について]

https://www.dendai.ac.jp/about/admission/undergraduate/kenteiryuu_henkanshinsei.html



※ 出願書類を所属の学校・団体へ提出するよう指定されている選抜については、個人で郵送せずその指定に従ってください。

STEP4 出願書類を郵送してください

出願登録が完了し、入学検定料を納入すると、「志願票」が印刷できるようになります。



「志願票」と、出願に必要な書類（本要項内の「出願について」の項目を参照）を本学へ郵送してください。例え出願登録を完了し入学検定料を納入していても、定められた期限までに「志願票」および出願書類一式を送付しないと出願となりません。

〔郵送方法〕

出願登録完了後、マイページより「志願票」と共に「宛名ラベル」を取得できますので、市販の角型2号の封筒に印刷した「宛名ラベル」を貼り、「志願票」および出願書類一式を入れて、必ず郵便局の窓口より簡易書留・速達で郵送してください。

STEP5 出願が受理されるまでお待ちください

出願状況は、マイページに表示されます（メール等での通知はいたしません）。出願状況が「受理」に変わるまで、最長で受験票発行日までかかります。ご自身で具体的な不備があったことに気付いた場合を除き、受験票発行日より前に受理状況をお問い合わせいただくことはご遠慮ください。

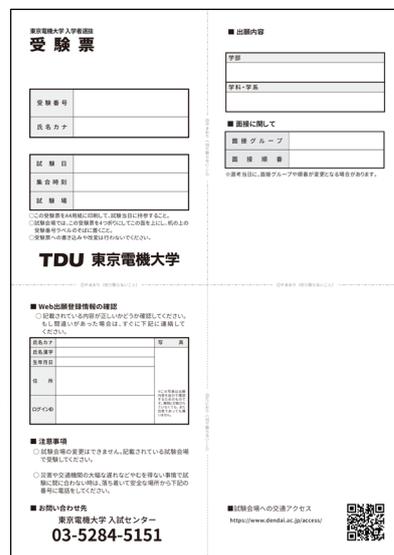
STEP6 受験票発行日に受験票を確認してください

受験票が発行されていない場合は受験できません。必ずマイページ上で受験票が発行されたことを確認してください。

- 受験票は、インターネット出願登録、入学検定料の納入、出願書類送付の全てを完了させ、本学で出願書類が受理された方のみ、受験票発行日の13:00以降にマイページからPDFファイルとして取得できるようになります。紙の受験票は発行しません。また、本学からハガキ等で受験票を郵送することはありません。
- 受験票発行日を過ぎてもマイページから受験票が取得できない場合は、必ず東京電機大学入試センターに電話で連絡をしてください。受験票が発行されていない場合は受験できません。
- 試験当日は、必ず **A4サイズ・タテ向き** で印刷した受験票を試験会場に持参してください。スマートフォンの画面提示等では受験できません。

〔受験票の取得方法〕

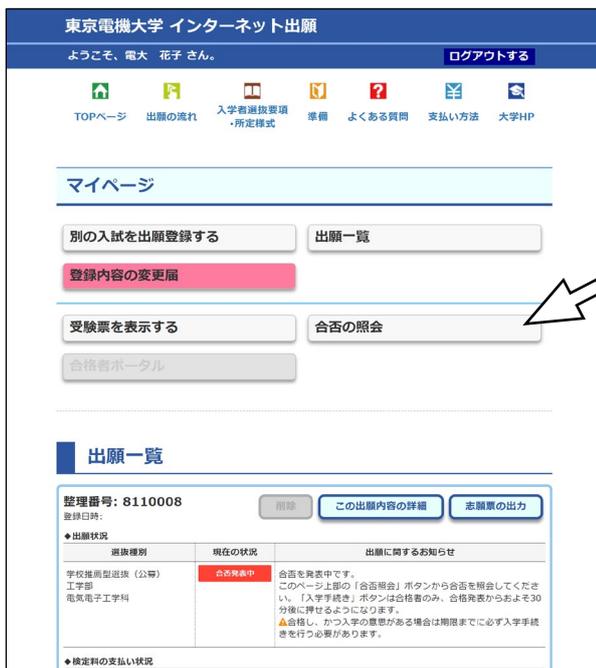
マイページから「受験票を表示する」のボタンを押して、受験票を取得してください。



合否照会の方法

合否発表は以下の方法で行います。

| 発表方法 | 合否発表日時 | 発表対象者 |
|-----------------------|--------------------|-------|
| Web 合否照会 (マイページより) | 合格発表日当日 13:00 ~ | 全志願者 |



- ① マイページにログインして、「合否照会」のボタンを押してください。
- ② 移動先のページの指示に従って、合否を確認してください。

※画面の構成は変わる場合があります。実際の画面に従って操作してください。

注意事項

- 合格発表は、志望した学科・学系の受験番号で発表します。
- 電話・メール等による合否結果についての問い合わせには一切応じられません。
- 表示内容の正確性には万全を期しておりますが、個々の閲覧環境が原因で表示に乱れがあっても、本来の合否結果が変更されることはありません。
- 合格通知書は送付されません。合格者ポータルページから電子ファイル（PDF）が取得できます（次頁の「入学手続の方法」を参照）。

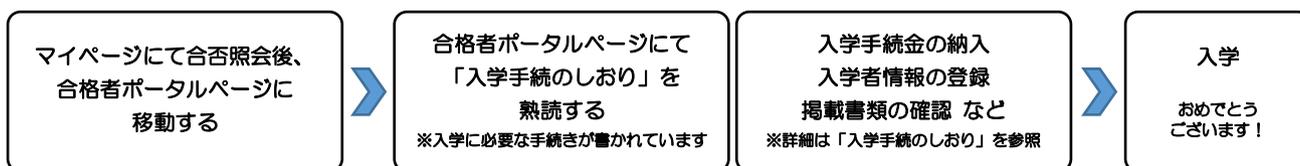
合否照会が続いて行うこと

- 入学の意思がある場合は、合否照会が続いて、定められた期限までに入学手続を行う必要があります。次頁の「入学手続の方法」に沿って手続を行ってください。

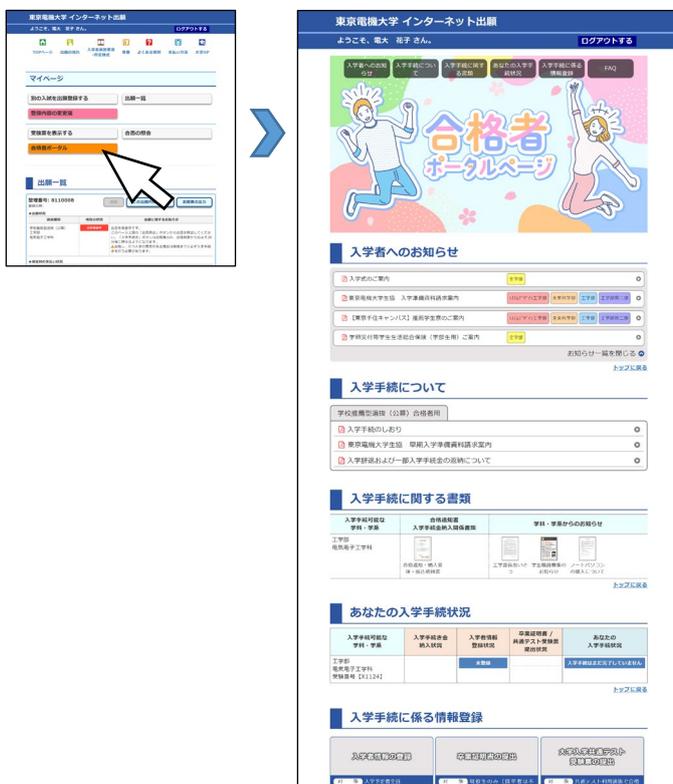
入学手続きの方法

入学手続きは、受験生自身で「合格者ポータル」ページ上での案内と掲載資料を確認のうえ、進めていただきます。期限までに手続きを行わない場合は入学辞退者として扱いますので十分に注意してください。

入学手続きの流れ



〔合格者ポータルへの移動方法と入学手続きについて〕



- ① 予めマイページにて合否照会を行ってください（前頁を参照）。
- ② 合格者ポータルページへの入り口ボタンは、合格者のみが、各選抜の合格発表後 30 分程度で押せるようになります。ボタンが押せるようになったら、合格者ポータルページに移動してください。
- ③ **まず最初に、合格者ポータルページに掲載されている「入学手続きのしおり」を熟読してください。入学に必要な具体的な手続きはすべてこれに記載されています。**
- ④ 「入学手続きのしおり」で説明されている、各種の書類（合格通知書、入学手続き金納入要項、入学手続き金振込依頼書等）は、合格者ポータルページから電子ファイル（PDF）で取得できます。

※画面の構成は変わる場合があります。実際の画面に従って操作してください。

注意事項

- 合格者であるにも関わらず、合否発表後 30 分以上経っても合格者ポータルページに移動できない場合は、すぐに本学入試センターへ電話にてお問い合わせください。パソコンや出願サイトの不具合も含め、いかなる理由があっても手続き期間の延長はいたしません。**お問い合わせは必ず手続き期間内に余裕をもって行ってください。**
- 入学の意思がある場合は、必ず合格した選抜種別の入学手続き期間内に入学手続き金を納入してください。**入学手続き期間内に入学手続き金の納入を完了しない場合は、入学辞退者として扱います。**